

地域で働く人の暮らしと生業を守る

日本共産党 京都府会議員

さと祐仁

プロフィール●府議4期。農商工労働常任委員。27年間、上京民商事務局で中小業者の生活相談に従事（相談件数1万件超）、その経験を活かし、議会で西陣振興対策などを質問。家族は妻と3人の息子。



府会

ごあいさつ 地元の西陣や商店街をはじめ、地域で働く人々の生業は大変になっています。今すぐ消費税5%減税とインボイス中止を。北山エリア開発や北陸新幹線よりいのちと暮らしを守る政治へ頑張ります。憲法9条を生かします。

米価対策 現場の声を力に京都府を動かす

コロナ禍による需要減で米価が大暴落しました。私は他会派が取り上げない中、「このままでは、農家を辞めてしまう人が出て、地域が維持できなくなる」と緊急の支援策を求めました。議会開会中に異例の追加補正予算が提案され、1億円の米価支援を実現させることができました。



京丹波町の農家の方から、物価高騰・米価下落の実態を聞く。左から西脇府議、迫府議。右から山田京丹波町議

学生・労働者の苦難に寄り添い

上京区内でも食料支援プロジェクトが行われ、私も相談員として参加。そこでお聞きした声をもとに、京都府が公的責任を果たすよう追及しました。また青年団体等が京都府と懇談を重ねる中、年末の緊急支援として食料提供を行う団体に対する補助金が実現できました。



同志社大学近くで行われた「食材提供プロジェクト」に相談員として参加

市会

いのち第一の政治を原点に

日本共産党 京都市会議員

くらた共子

プロフィール●1960年生まれ。市議5期。現在、教育福祉委員、関西広域連合議会議員、経済総務委員長、都市計画審議委員など歴任。

家族：夫、二男。趣味：和装着付け、洋舞、エアロビクスなど

<http://www.tomoko-kurata.jp/>



業界の実態にあった西陣支援の実施を

私は、伝統産業・西陣織の職人さんが求める府独自の売上減少支援を求めるが、知事は支援策にはまともに答へず「構造改革を進める」と産地の方を見直す答弁でした。知事は現場の声を直接聞くべきです。

地域活動

許せません! 「特例」前提でホテル建設!

相国寺の北側は、閑静な住宅地で文教地区です。「第2中高層住居専用地域」でホテル建築はできないのに、京都市の「特例」前提で大規模・高級ホテル建設計画が進められています。住民は「相国寺北ホテル建設設計画を考える会」を発足させ住環境が悪化すると計画中止を求めて運動しています。



議会で徹底追及 命守る市政を

コロナ対策、国保料引き下げ、西陣織物の現場の声を届け、いのち、産地守る市政を一貫して追求しています。

敬老乗車証制度の改悪、保育料・学童保育料値上げに反対しています。



コロナ対策討論
(2022.8.2本会議)

動画は
こちら

本会議質問
(2022年予算議会)

動画は
こちら

安心して住み続けることができ、 上京の良さを守るために行動しています

住民の声

上七軒ホテル計画を事業者に断念させ、建築協定にも取り組んできました。

ひきつづき安心して住み続けられる地域にしていきたい。

西柳町 西田実さん

西院町のゲストハウス計画は保育園の近接地で出水住民福祉連合協議会とも力を合わせ反対運動に取り組んでいます。近接家屋のトラブルの解決も望んでいます。

西院町 太田勝治さん

町内の「民泊」計画を事業者に断念させ、建築協定を結びました。現在「民泊」計画地跡に新築し、若年夫妻が入居されています。今後も住環境と生業を守りたいです。

堀川町選佛寺南部町内会長
三品清子さん

住民本位のまちづくりに取り組んでいます。憲法を活かした京都らしい地域の歴史や文化と住民に寄りそう市政を願います。

酪農学園大教授・上京在住
河合博司さん

子どもたちの未来へ
発達に障害のある子どもたちの支援について相談をいただいています。
市職員自身が市民に「発達診断に2年かかります」と説明する現状は看過できません。
子どもの育ちを大切にする政治の実現は待ったなしです。
市長は「子育て先進都市」を標榜しますが福祉の予算を削減する一方、巨大開発事業には多額の税金を投入しています。議会では、自民、公明、京都党、維新の会、民主、市民フォーラム、立民、無所属議員が市長の提案する福祉切り捨てを後押ししています。
国いいなりをあらためて頑張ります。
住民の福祉を向上させる京都市政となるよう全力で頑張ります。

くらた共子の
みみをすませば

切実な願い集め、改革提案で市政を動かす

市政アンケート返信(2021年2月～5月)2400人超、生活相談7000件超(2019年4月～)、事業者訪問120件超(2022年1月～4月)、切実な声をもとに、京都市に対して25次にわたって申し入れを行ってきました。

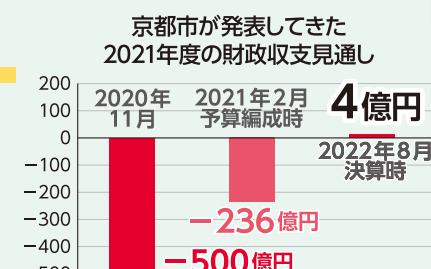


市民のみなさんと共に、切り開きました

- 子育て世帯への臨時特別給付金(2021年)
当初案は「分割・クーポンでの支給」だったが、組み換え案も提案し「10万円一括現金給付」が実現
- 固定費補助、10/10補助などの中小業者支援
- 「奨学金・テキスト代・家賃支援」など、学生への経済的支援を実施する大学に補助金
- 高齢者施設での定期的なPCR検査の実施

え!? 実は、黒字!【京都市財政】 (2021年度)

市長は「毎年500億円の財源不足 このままでは財政破たん」(2020年11月)と財政危機を煽っていました。しかし、今年8月、「昨年度2021年度決算は黒字で危機は回避」と発表。「財政破たん」と市民を脅す誇大宣伝」という議員団の指摘通りとなりました。



市民への負担増は撤回しかありません

市長は、增收分の内**187億円**を、予定にはなかった公債償還基金の積立に充てています。

187億円あれば、やめられます

敬老乗車証一部負担金の値上げ …… 約4億8千万円
民間保育園への補助金カット …… 約13億円
学童保育料の値上げ …… 約1億6千万円
国民健康保険料値上げ …… 約14億円

改悪計画も止められます!

市バス運賃8%、地下鉄運賃7%の値上げ! 路線・ダイヤの縮小も
保育料の値上げ(2022年度は見送り)
消防職員3年間で150人削減(2022年度は49人)

他党は、子どもからお年寄りまでの負担増に賛成

- ▶民間保育園補助金カット 削減を「改善」と評価(維新)
- ▶敬老乗車証制度の大改悪

共産	自民	公明	民フ
反対	賛成	賛成	賛成

京都党・維新の会は、負担金一律2万9440円を提案
(生活保護・非課税世帯も含む) **これまでの約10倍!**

市民の願い実現、本気の政党は!?

請願書・意見書に対する各党の態度	共産	自民	公明	京都	維新	民フ	立憲
請願「国民健康保険料の引き下げ」(20年2月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「小学校のような全員制の中学校給食の実施」(21年2月市会、11月市会)	○	×	×	×	×	×	×
請願「消費税5パーセント以下への引下げの要請」(22年6月市会)	○	×	×	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対



新型コロナ対策
でも奮闘

寄り添い、届け、実現する 確かな議席

2020年以来、十数回の街頭調査活動をはじめ、医療関係者などさまざまな団体・個人を訪問し、要望を伺ってきました。そうした声を力にして、15回の申し入れを行い、入院待機ステーションに高齢者も入院できるよう求めるなど、新型コロナ対策を一步ずつ前進させてきました。



新型コロナ発生直後から医療・介護現場で聞き取り

中小企業の願い受け、コロナ支援制度を拡充

日本共産党の国会議員や京都府会・市会議員団には、どうすれば中小企業を救うことができるのかと研究を重ねていただき、600以上の組合員に持続化給付金が支給されました。また、いわゆる「不備ループ」の解決にも力を貸していました。

全京都企業組合連合会会長 大嶋喜好さん

京都初 学生支援の扉をひらく

コロナ禍で困窮する学生への「食材提供プロジェクト」が取り組まれ、府議団も相談員として参加。学費無償化をめざす学生団体のみなさんとも連携し、食材支援への補助など京都府としては初の大学・学生支援策を実現させました。



学生団体のみなさんの申し入れと意見交換

府議会に寄せられた請願 1853件 すべて党議員団が紹介



請願・意見書に対する各党の態度(一部)

	共産	自民	公明	府民*	維新
選択的夫婦別姓を求める請願(22年6月議会)	○	×	×	×	×
消費税減税・インボイス中止を求める意見書(22年2月議会)	○	×	×	×	×
高齢者医療費2倍化中止を求める意見書(21年6月議会)	○	×	×	×	×
給食や教材費の無償化を求める請願(19年12月議会)	○	×	×	×	×

○: 賛成 ×: 反対

*民主系

[知事与党(自民・公明・府民・維新)が推進]

北陸新幹線延伸(2.1兆円以上)

北山エリア開発(350億円)よりも、

府民の税金は 医療・福祉・教育に使おう

府立大内に1万人アリーナ(175億円)
植物園を営利の場に

府議団
LINE公式
アカウント



府政情報など
発信中!!

アンフェアな世の中を変えよう 市民と日本共産党の連帯の力で

コロナ禍で格差拡大
男女の賃金格差

軽い大企業の税負担・重い消費税